

令和3年2学期 10月 朝礼

おはようございます。

元気に挨拶をしていますか？緊急事態は解除されましたが、まだまだマスクの生活は続きます。マスクをしていても聞こえる挨拶をしましょう。

昨日で秋の交通安全週間が終わりました。幸い、大きな事故にはなっていませんが、最近登下校で、交差点を渡る時に列が長くなりすぎて、時間がかかりすぎて危ないという話を地域の方から聞きます。交差点では、できるだけコンパクトに固まって、時間をかけず、素早く渡りましょう。

さて、今から約一ヶ月前の話ですが、9月5日に東京パラリンピックが終わりました。日本選手は、今までで2番目に多い、計51個のメダルを獲得しました。

本当にたくさんのお名前シーンがありました。競泳100mバタフライ（視覚障害の部）で木村敬一選手が、金メダルを獲得しました。生まれつきの病気で目が見えない木村選手は、金メダルの色を見て確認できませんでした。表彰式で国歌「君が代」が流れると号泣し、「ぼくが唯一、金メダルを取ったと確認できる時間でした」と話しました。目では見えないけれど、耳で確認した自分の勝利でした。

今大会閉会式のテーマは、「違いが輝く世界」でした。“違いが輝く”。人とは違う、たった一人の自分が感じられます。今、みんなの隣にいる友達、前やうしろにいる友達、州見台小にいる人は、誰一人として同じ人はいません。顔も性格も違っているけれど、一人一人みんなが大切です。もちろん、その一人には自分自身も含みます。まず自分を大切に、そして友だちや家族、周りの人を大切に、10月も頑張っていきましょう。